

ひょうごの空き家を活用した

令和7年度版

移住・起業の しおり

Volume 9

CASE 01

空き家×移住 空き家を自分好みにリフォーム
「ライフスタイルに寄り添う、自分らしい我が家」

CASE 02

空き家×起業
「歴史的町並みが残る野里で古民家を再生・町家×カフェ・物販・イベントスペース」

TOPICS

県・市町の空き家活用等の支援制度

-空き家活用支援事業

-古民家再生促進支援事業



移住・起業のしおりとは？

INTRODUCTION

兵庫県内には魅力的な住まいや事業所として活用できる可能性を秘めた空き家が数多くあります。このしおりでは兵庫県内の空き家を多くの方に活用していただけるよう、空き家の利活用の際に使える充実した支援制度をご紹介します。空き家を活用した移住や起業をお考えの方、空き家を所有しているけれど、活用方法が決まっていない方は、是非、この冊子を参考にしてみてください。



古民家再生促進支援事業 (P9ー10) を利用



株式会社 まちづくり柏原

丹波市

昭和前期に建てられた柏原八幡宮参道に面する時計店兼住宅を、チャレンジショップ兼移住体験施設として再生。地域の賑わいの創出や移住者の定住促進に貢献している。



空き家活用支援事業 (P7ーP8) を利用

こじおきスペース

淡路市

空き家をコワーキングスペース、フリースペースとして再生。さをり織り体験やワークショップ、ミーティング等、様々な場面で活用できる地域交流拠点となっている。



古民家再生促進支援事業 (P9ー10) を利用



新井邸

赤穂市

築100年以上の古民家を、地域の自然や歴史を楽しめる一棟貸しの宿泊施設として再生。特産品を使用したサービスプランを展開し、地域の魅力を発信できる宿をオープン予定。



古民家再生促進支援事業 (P9ー10) を利用

L` Armonico

朝来市

鉾山町の風情を色濃く残す生野町で、空き家となっていた切妻屋根の町家を音楽等のイベントスペース及びゲストハウスとして再生。トロッコ道の入口にあり、市川の溪流が眺められる文化交流施設として活用されている。

